

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場取引所 大

上場会社名 エレコム株式会社

コード番号 6750 URL <http://www.elecom.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 葉田順治

問合せ先責任者 (役職名) 業務統括部長

(氏名) 山本豊

TEL 06-6229-1418

四半期報告書提出予定日 平成24年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	15,288	5.2	1,299	△14.1	1,289	△7.7	510	4.9
24年3月期第1四半期	14,536	21.0	1,514	26.9	1,397	25.7	486	1.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 395百万円 (26.0%) 24年3月期第1四半期 314百万円 (△0.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	25.41	25.30
24年3月期第1四半期	24.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	29,481	13,976	47.0	689.91
24年3月期	31,534	13,780	43.4	683.69

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 13,870百万円 24年3月期 13,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	13.00	—	17.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	13.00	—	12.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 記念配当5円00銭

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,431	5.4	3,165	6.2	2,882	4.6	1,393	42.4	69.57
通期	66,000	5.5	7,200	5.8	6,600	7.7	3,400	2.6	169.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 有 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	20,498,699 株	24年3月期	20,498,699 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	393,331 株	24年3月期	471,831 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	20,074,993 株	24年3月期1Q	19,998,268 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

なお、決算説明資料は平成24年8月6日付で当社ホームページ(<http://www.elecom.co.jp/ir/>)に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	9
5. 補足情報	10
所在地別の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要を背景に緩やかながら持ち直しの傾向がみられたものの、欧州政府債務危機や円高の長期化等により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、当社グループは、急速に普及するスマートフォン、タブレット端末関連製品を中心に、幅広い分野で新製品を投入し、積極的な需要の喚起を図るとともに、販売チャネル別の販売体制の強化を推進いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高が15,288百万円（前年同期比5.2%増）となりましたが、ストレージ製品及びネットワーク製品を中心とした競合他社との価格競争の激化、並びに昨年発生したタイ国大洪水の影響によるストレージ製品の仕入価格の上昇等により売上総利益率が低下したことに加え、連結子会社の増加及び開発体制等の強化に伴う人件費等の増加により、営業利益は1,299百万円（前年同期比14.1%減）、経常利益は1,289百万円（前年同期比7.7%減）となり、四半期純利益は欧州子会社3社の解散及び清算に伴う事業整理損等の特別損失220百万円を計上したものの、510百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

品目別の概況は、次のとおりであります。なお、当社グループはパソコン及びデジタル機器関連製品の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、商品区分である品目別で概況を記載しております。

(サプライ)

モバイルケース等のスマートフォン向け関連製品が順調に販売を伸ばしたことから、サプライに係る当第1四半期連結累計期間の売上高は、5,347百万円（前年同期比12.9%増）となりました。

(ストレージ・メモリ)

昨年度の地上デジタル放送移行による買替需要の反動減により薄型テレビの需要が減少したことにとともに、テレビ録画に対応したストレージ製品の販売が減少したものの、平成23年7月に設立したハギワラソリューションズ株式会社が同年8月からメモリ製品の取扱いを開始したこと等から、ストレージ・メモリに係る当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,736百万円（前年同期比19.1%増）となりました。

(I Oデバイス)

新製品の投入は堅調に推移しましたが、マウスを中心に製品の低価格化が一層進み、I Oデバイスに係る当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,307百万円（前年同期比15.4%減）となりました。

(デジタルホーム)

スマートフォン向けのAV関連製品やBluetooth対応製品が順調に販売を伸ばしたものの、スマートフォンの普及にとともに需要が減少しているデジタルオーディオプレーヤーの関連製品の販売が減少し、またネットワーク製品の価格競争の激化が影響し、デジタルホームに係る当第1四半期連結累計期間の売上高は、3,510百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

(その他)

その他パソコン関連製品の販売は堅調に推移し、スマートフォン用充電機、LED照明等の新製品発売が進んだことから、その他に係る当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,386百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

〔品目別連結売上高実績〕

(単位：百万円、%)

品目区分	平成24年3月期第1四半期		平成25年3月期第1四半期		前年同期増減率
	金額	百分比	金額	百分比	
サプライ	4,734	32.6	5,347	35.0	12.9
ストレージ・メモリ	2,298	15.8	2,736	17.9	19.1
I Oデバイス	1,546	10.6	1,307	8.5	△15.4
デジタルホーム	4,041	27.8	3,510	23.0	△13.1
その他	1,916	13.2	2,386	15.6	24.5
合 計	14,536	100.0	15,288	100.0	5.2

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ2,053百万円減少し、負債は2,248百万円の減少、純資産は195百万円の増加となりました。

総資産の主たる減少要因は、商品及び製品が457百万円増加した一方で、現金及び預金が法人税等の支払等により1,237百万円、受取手形及び売掛金が1,288百万円それぞれ減少したことによるものです。負債の主たる減少要因

は、短期借入金が756百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が812百万円、未払法人税等が1,712百万円それぞれ減少したことによるものです。純資産の主たる増加要因は、円高の影響等により評価・換算差額等が108百万円減少した一方で、利益剰余金等の増加により株主資本が287百万円増加したことによるものです。

なお、当四半期におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動の結果使用した資金は1,577百万円（前年同四半期は1,450百万円の使用）、投資活動の結果使用した資金は219百万円（前年同四半期は285百万円の使用）、財務活動の結果獲得した資金は543百万円（前年同四半期は6,382百万円の使用）となり、当四半期末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ1,237百万円減少し、7,651百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月7日付「平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表した数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,889,292	7,651,908
受取手形及び売掛金	8,885,859	7,597,026
商品及び製品	6,572,798	7,030,060
原材料及び貯蔵品	495,710	446,672
繰延税金資産	1,388,441	1,407,340
その他	606,491	622,899
貸倒引当金	△89,823	△86,144
流動資産合計	26,748,770	24,669,765
固定資産		
有形固定資産	1,360,699	1,466,603
無形固定資産	1,265,095	1,236,896
投資その他の資産	2,159,849	2,108,131
固定資産合計	4,785,644	4,811,631
資産合計	31,534,414	29,481,396
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,866,895	8,054,841
短期借入金	300,000	1,056,305
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	2,116,572	404,335
売上値引等引当金	968,096	795,013
その他の引当金	728,985	508,712
その他	2,500,167	2,407,669
流動負債合計	15,530,718	13,276,877
固定負債		
長期借入金	1,500,000	1,500,000
退職給付引当金	638,672	641,958
その他の引当金	60,317	61,939
その他	24,235	24,387
固定負債合計	2,223,225	2,228,285
負債合計	17,753,943	15,505,162

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	707,747	707,747
資本剰余金	707,672	786,822
利益剰余金	12,496,229	12,665,879
自己株式	△230,588	△192,225
株主資本合計	13,681,059	13,968,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,937	△2,031
繰延ヘッジ損益	△51,732	△199,790
為替換算調整勘定	51,946	104,541
その他の包括利益累計額合計	11,151	△97,280
新株予約権	86,497	71,981
少数株主持分	1,761	33,307
純資産合計	13,780,471	13,976,233
負債純資産合計	31,534,414	29,481,396

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	14,536,691	15,288,625
売上原価	9,476,088	10,230,749
売上総利益	5,060,602	5,057,875
返品調整引当金戻入額	2,000	3,000
差引売上総利益	5,062,602	5,060,875
販売費及び一般管理費	3,548,387	3,760,918
営業利益	1,514,215	1,299,957
営業外収益		
仕入割引	6,841	661
為替差益	—	124,713
補償金収入	1,060	660
受取和解金	11,846	349
退職給付引当金戻入額	18,531	—
その他	19,213	14,279
営業外収益合計	57,494	140,664
営業外費用		
支払利息	16,993	2,503
売上割引	131,336	145,625
為替差損	24,463	—
その他	1,730	3,120
営業外費用合計	174,524	151,248
経常利益	1,397,185	1,289,373
特別利益		
新株予約権戻入益	341	—
特別利益合計	341	—
特別損失		
固定資産除却損	164	2
投資有価証券評価損	—	6,531
貸倒引当金繰入額	202,800	—
事業整理損	—	212,807
その他	1,350	1,100
特別損失合計	204,314	220,442
税金等調整前四半期純利益	1,193,212	1,068,931
法人税、住民税及び事業税	697,955	476,893
法人税等調整額	9,167	87,950
法人税等合計	707,123	564,843
少数株主損益調整前四半期純利益	486,089	504,088
少数株主損失(△)	—	△6,019
四半期純利益	486,089	510,107

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	486,089	504,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,688	△12,969
繰延ヘッジ損益	△205,637	△148,057
為替換算調整勘定	30,522	53,562
持分法適用会社に対する持分相当額	△335	△631
その他の包括利益合計	△171,762	△108,096
四半期包括利益	314,327	395,991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	314,327	401,674
少数株主に係る四半期包括利益	—	△5,683

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,193,212	1,068,931
減価償却費	90,112	142,411
事業整理損失	—	212,807
のれん償却額	—	33,333
受取利息及び受取配当金	△3,063	△4,046
支払利息	16,993	2,503
売上債権の増減額(△は増加)	△316,879	1,030,149
たな卸資産の増減額(△は増加)	△292,736	△629,025
仕入債務の増減額(△は減少)	△210,055	△622,867
引当金の増減額(△は減少)	182,659	△320,342
その他	156,974	△305,372
小計	817,216	608,482
利息及び配当金の受取額	3,063	4,046
利息の支払額	△20,005	△2,526
法人税等の支払額	△2,250,643	△2,187,293
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,450,369	△1,577,290
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△96,151	△147,668
投資有価証券の取得による支出	△12,039	△2,233
無形固定資産の取得による支出	△138,791	△68,206
関係会社株式の取得による支出	△15,795	—
その他	△23,183	△1,211
投資活動によるキャッシュ・フロー	△285,961	△219,318
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△6,182,037	756,410
自己株式の処分による収入	—	90,746
配当金の支払額	△199,982	△340,456
その他	△189	37,228
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,382,210	543,928
現金及び現金同等物に係る換算差額	△47,866	15,296
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,166,407	△1,237,383
現金及び現金同等物の期首残高	16,206,217	8,889,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,039,809	7,651,908

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

当社グループの事業は、パソコン及びデジタル機器関連製品の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

当社グループの事業は、パソコン及びデジタル機器関連製品の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

所在地別の概況

前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	13,979,118	388,975	168,596	14,536,691	—	14,536,691
(2) 地域間の内部売上高または振替高	655,332	—	58,832	714,165	(714,165)	—
計	14,634,451	388,975	227,429	15,250,856	(714,165)	14,536,691
営業利益 又は営業損失(△)	1,878,947	△69,461	11,307	1,820,793	(306,578)	1,514,215

当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	15,113,798	—	174,826	15,288,625	—	15,288,625
(2) 地域間の内部売上高または振替高	152,629	—	651,373	804,003	(804,003)	—
計	15,266,427	—	826,200	16,092,628	(804,003)	15,288,625
営業利益 又は営業損失(△)	1,700,356	—	23,288	1,723,644	(423,687)	1,299,957

- (注) 1. 国または地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
- 欧州……ドイツ、オランダ、スイス、オーストリア、ベルギー
- その他…韓国、中国、インド